

漁港探訪

28年度

過去2年の農林漁業部会特集(漁港探訪)では、全国の主だった漁港を紹介する一方、全石連農林漁業部会委員の活躍を通して、漁業や漁業用A重油の現状を紹介してきた。3年目の連載となる今年度も、全国各地の漁港とそこで活躍する部会委員を紹介するとともに、部会委員お一人おひとりの漁業に対する思いなどを語っていただくこととした。今回はその第4回として、今泉修委員(東北)、早山康弘委員(関東)、中井直喜委員(四国)のお三方にご登場いただく。

四国支部委員長 中井直喜氏



農林漁業部会委員インタビュー

高知港は県中央部に位置し、古くから京阪神と四国を結ぶ海上交通の要衝として機能しており、1951年には重要港湾に指定された。高知と言えば「鯉」だが、いまでは鯉が高知港に荷揚げされることはほとんどないが現状。加えて漁船も減少、小型化しており、燃料のA重油の需要も大きく落ち込んでいる。

こうした厳しい環境下にあっても漁船や貨物船に燃料を供給しているのが、高知石油、ヒラサキ、入交石油、サンライズ石油の4社が共同運営している高知パンカーサービスである。中井直喜四国支部農林漁業部会委員長(高知県高知市、高知石油社長・コシキ)は「四国地域でも農林漁

業関連は厳しい状況にある。高知港の場合、昔は大量に荷揚げされていた鯉もいまは土佐佐賀、土佐久礼、須崎の港が中心となっている。さらに北部で獲った鯉は高知県内に荷揚げすることなく、漁船が各漁港での値段を聞いて高く扱ってくれる漁港に荷揚げするケースも多くなってきている。こうした状況下で、漁船の減少、小型化等によって漁業用燃料は先行きも期待できない。ただ、みかんや文旦などのハウス向け

がままの状況にあるが、これも価格が高騰すれば一気に減少することになる。高知パンカーサービスも当然のことながら厳しい環境下にある。新造のパンカー船という訳にもいかないので、中古パンカー船を購入するにしている。この12月には入った中古パンカー船を2隻購入して、これを活用して給油事業を続けていきたいとしている。

高知石油は1987年に創業し「企業の収益確保を図っていく」と強調する。多忙な毎日の中井社長の趣味は居合。現在は7段の腕前で休日のほとんどは練習や各地の大会に参加。「居合を始めて学んだことは、続けることの大切さ、欠点を直すことも長所を伸ばすには欠点は隠れることなく、常に相手の立場になること」として、「特に相手の立場になること」は、居合だけに限らず会社でも重要なことだけに、社員にも強調している」と続ける。



高知パンカーサービスが所有するパンカー

東北支部農林漁業部会委員 今泉修氏



物流活性化と観光振興で復興へ



総合エネ販売企業への転換必要に

漁業はじめ地域産業を支える宮古港の「カメイ」が古くから

東日本大震災から5年半が過ぎた岩手県宮古港の鯉ヶ崎地区では岩手県が高さ10・4m、全長1・6kmの防潮堤の建設が行われている。津波で甚大な被害を受けた鯉ヶ崎地区では防潮堤と並行して用地をかさ上げした土地区画整理事業が進められている。

すでに住宅用地には復興公営住宅、戸建て住宅、商業用地には商業や水産関係の施設が建ち始めており、今泉修委員(カメイ宮古支店長)によれば「鯉ヶ崎地区は東日本大震災の津波による被害が市内では最も大きかったが土地区画整理事業により着々と変わってきている」という。

東日本大震災でカメイ(宮城県仙台市、亀井文行社長・JX)の宮古支店は社屋の3階部分まで6・54mの津波に襲われ大規模損壊し、支店に隣接する宮古油槽所の2基のA重油タンク(2000L)も津波で流出した。地震発生直後には営業車を近くの高台にある浄土ヶ浜駐車場にヒストン輸送で避難させて無事に津波から逃れた。3月12日には市内内陸部の宮古バイパスを現地対策本部として、急増する病院や避難所からの燃料油の配送要請に対応した。5月には支店社屋の近くに設置した仮設プレハブ事務所業務を開始。12月19日に改修した支店社屋での業務を開始した。社屋の3階部分には、津波到達の高さを示す「津波の水位6m54cm」の表示板がある。

津波で流出した宮古油槽所のA重油タンクは震災前と同容量のタンク2基を設置し全面改修を行った。同年の9月2日から出荷を開始した。同タンクのA重油は漁業をはじめ陸上の官公庁などの燃料や冬場の暖房用燃料として地域に供給している。

宮古港は8月20日からサンマ漁のシーズンに入っている。サンマの水揚げ量は全国的に減少しているが宮古港も2014年度は1万5000tだったが15年度には半分の4141tと大幅に減った。今年は8月下旬から相次ぐ台風の影響でサンマ漁船が宮古港に入港できなため初水揚げは昨年よりも遅い9月3日となった。このため東京都目黒区で1日に開催された恒例の「目黒のさんま祭り」には宮古港は不参加、北海道で水揚げされたサンマで対応した。

東日本大震災からの本格的な復興にはまだ時間がかかりそうだが、18年6月には北海道・室蘭と宮古港を結ぶフェリーの定期航路開業が予定されていることから「物流による活性化と観光振興が期待されている」としている。

新調のSS経営者では、全国と同様に、燃費に対する危機感が高まって、早山康弘委員(新潟県新潟市、ハマヤ社長・昭シエル)は「時期は早100g以上まで高騰していた原油価格が急落したこと、A重油の価格も値下がりし、燃費への動きは検討段階まで後退したようだ。ただ、再び価格が急上昇すると、活発化していく可能性は強くなる」と今後も動向を注視していく意向を示し、対応策として「燃費を改善する」として多額の設備投資を計画している。

燃費に対する危機感が高まって、早山康弘委員(新潟県新潟市、ハマヤ社長・昭シエル)は「時期は早100g以上まで高騰していた原油価格が急落したこと、A重油の価格も値下がりし、燃費への動きは検討段階まで後退したようだ。ただ、再び価格が急上昇すると、活発化していく可能性は強くなる」と今後も動向を注視していく意向を示し、対応策として「燃費を改善する」として多額の設備投資を計画している。

金へ投資が必要になってくる。納入している我々からは一時的な相場動向だけで判断するのはなく、長期的な視点に基づいていくことを提案していくのが最善だろう」と強調する。また、電力小売りの自由化に続き、都市ガスが2017年4月に自由化する。エネルギー間の競争が活発化し、元売各社は総合エネルギー企業化への波に乗っていくべきだと総合エネルギー販売企業への転換を訴える。

同社が燃料を納めている佐渡汽船は大正2年に、前身の佐渡商船が創立して以来、佐渡島民の生活航路として欠かせない存在となっている。拠点としている新潟港は1889年に開港した歴史ある国際貿易港。日本海唯一の中核国際港で、2019年には開港150周年を迎える。

安全運航の注意は細部にまで行き渡っており、すべての船舶は定期的メンテナンスを怠り、年に1度は義務付けられた検査のため、広島にまで定期運航に出ている。顧客サービスにも熱心で、1977年には国内で初めて超高速船であるジェットフォイル「おけさ」を導入し、新潟・両津間で就航した。船体を海面から一定の距離まで浮上させて前進する方式で航空機と似ており、通常ならばカーフェリーで2時間半かかることを、わずか1時間程度で到着する。また、荒波でも揺れないことから好評を得ている。

一方、島民数は年々減少傾向で、1960年には11・3万人以上だったが2010年には6・3万人と、ほぼ半数近く減少。利用客も年々減り、その傾向はしばらく続くが、希望はある。現在佐渡金銀山をユネスコの世界遺産リストへの登録を求めている。県は世界遺産登録を推進し、大手動画サイト・YouTubeにチャンネルを開設し、地元商工会はポスター掲示など、官民挙げてPR活動を展開している。仮に本登録となれば観光客数が増える可能性が強く、利用率向上に期待を寄せている。

関東支部農林漁業部会委員 早山康弘氏



第4回

痛んだ床も簡単に補修! SSドライブウェイ簡易補修セット ●ボンド製品だからひび割れ部分・水溜まり部分・欠損部分・アイランド部分の補修が簡単

施工は日曜大工感覚、翌日には通行可能。

- ① 下地をきれいにします。(注)下地は水洗いしないでください。
- ② 混合液を作る。
- ③ 混合液を塗る。(注)塗る量は1セット当たり150~250gまでとする。(全部使い切らなくて下さい)
- ④ 混合液と骨材を混ぜる。
- ⑤ 補修面にコテで押さえて仕上げる。

| 必要な材料の目安 | | 梱包容量(1ケース) | 色調 |
|----------|------------|---------------------|-----|
| 塗り厚 | 10mm厚 5mm厚 | 梱包数: 4セット入り | グレー |
| 施工面積 | 4セット 2セット | | |
| | | 1セット 4.625kg | |
| | | ●樹脂 [A]主剤 500g...液体 | |
| | | ●[B]硬化剤 250g...液体 | |
| | | ●[C]顔料 125g...粉体 | |
| | | ●[D]骨材 3750g...粉体 | |

組合員特別価格 1~9ケース 19,520円
組合員特別価格 10ケース以上 18,520円

製造元: コニシ株式会社ボンド建設部
◎お問い合わせは最寄りの石油組合または
全国石油業共済協同組合連合会
TEL.03 (3593) 5841

TATSUNO In Innovation. In Reliable Services. REFUELING 100%

New Generation New Dream

地球環境を考える時代 エネルギー多様化の実現の時代
タツノは新しい時代にも対応できる 夢のあるSSづくりをご提案いたします

新しい時代に 新しい夢を
タツノはこれからも新鮮な製品と安心のサービスをお届けしてまいります

GOOD DESIGN 70MPa 高圧水素ガスディスペンサー **Hydrogen NX** ©2015年グッドデザイン賞受賞

GOOD DESIGN 次世代型ガソリン計量機 **SUNNY-NX D70** ©2013年グッドデザイン賞受賞